

環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム 第4回研究会・
(一社) 日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会(RADI研)
H29年度 第2回セミナー

環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム会長 保高徹生
(一社) 日本環境測定分析協会 RADI研 委員長 上東浩
国立環境研究所 林誠二

この度、環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアムと一般社団法人日本環境測定分析協会（日環協） 放射能測定分析技術研究会(RADI研)、科研費「バックキャスト法による放射性物質汚染に対するモニタリング・対策の戦略研究（代表：林誠二）」が連携し、水中の放射性セシウムに関するセミナーを開催させていただきます。今後の水中の放射性セシウムのモニタリングのあり方を考える上での一助となればと考えております。両会員の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時・場所

2017年11月16日（木）14時30分～17時00分

全水道会館 4階大会議室

〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-1（JR水道橋駅徒歩5分、三田線水道橋駅徒歩2分）

<http://www.mizujoho.com/zensuido/access/tabid/82/Default.aspx>

2. 内容

14時30分～14時40分

コンソーシアム活動と水中の放射性セシウムの前処理方法 保高徹生氏（産総研）

14時40分～14時50分

今後の水環境モニタリングのあり方とは 林誠二氏（国環研）

14時50分～15時30分

講演 放射性セシウム動態研究をどのように復興に役立てるか 飯島和毅氏（JAEA）

15時45分～16時10分

環境省モニタリング地点を対象とした広域河川水中の溶存態放射性セシウム濃度

辻英樹氏（国環研）

16時10分～16時30分

ろ過孔径の異なる固液分離処理による環境水中の懸濁態放射性セシウム濃度の比較

辻英樹氏（国環研）

16時30分～16時40分

昨年度実施のCS-W コンソ-IAEA-PTの結果について コンソ事務局

16時40分～17時00分 コメント・講評、まとめ

3. 参加費

環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアムの会員：参加費無料

日環協会員のみの方々(コンソ非会員)：参加費 2000 円/人

省庁・自治体等公的機関 関係者：無料(人数によってはお断りする可能性があります。)

※会場のスペースの関係から、環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアム、日環協会員、省庁・自治体等公的機関の関係者のみの参加と限定させていただきます。

4. ご出欠

ご出欠については、**10月31日までに**各事務局までご連絡下さい。

・環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアム会員(日環協会員でもある方々は、日環協HPからお申し込み下さい)：cs-water-ml@aist.go.jp

・日環協会員の方々(コンソーシアム会員でもある方々も、こちらからお申し込み下さい)：https://www.jemca.or.jp/analysis_top/radi_info/

(上記 URL の「最新情報」より RADI 研セミナーのご案内をご参照ください。)

5. 主催

環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム

(一社)日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会(RADI 研)

科研費「バックキャスト法による放射性物質汚染に対するモニタリング・対策の戦略研究

(代表：林誠二：16H01791)」